

光貞台で飲酒運転を検挙

5月6日午前6時20分ころ、光貞台一丁目の道路に「信号が青に変わったのに動かない車がいる」との通報を受け、現場に向かうと道路に停車したままの黒い車を発見しました。車内で眠っていた運転手から酒のにおいがしたことから呼気検査を行ったところ、飲酒運転したことが判明したため、運転手の20歳の男性を検挙しました。また、5月24日未明には、千代ヶ崎一丁目



- ・ お酒を飲んだら、絶対に運転をしないこと
- ・ お酒を飲んだ次の日の残り酒にも注意すること
- ・ 飲酒運転の車に乗せてもらうのも犯罪です

- ・ 自転車の飲酒運転も罰則強化されました
- ・ 車と同じく、自転車の飲酒運転も厳禁です
- ・ 「少しくらいなら」と思って運転をしない

飲酒運転かもしれない車や自転車をみかけたときは110番をお願いします

産医大前

あなたの愛車を盗難から守りましょう

5月10日の夕方、自由が丘の歩道上で男性に声をかけ、乗っていた自転車を確認したところ、盗難自転車と判明しました。また、5月22日にも大浦三丁目の路上で盗難自転車に乗った男性を検挙しています。

現在、折尾警察署管内では自転車の盗難被害が多発しており、そのほとんどが鍵をかけずに被害に遭っています。前述の男性2人も「無施錠の自転車を見つけたので勝手に乗り回していた」と話しています。あなたの愛車を守るため、駐輪するときは必ず鍵をかけましょう。

自転車盗対策のワンポイント

- ・ 短時間でも自転車から離れるときは鍵をかけましょう
- ・ 馬蹄錠とワイヤー錠の二重ロックが被害防止に効果的です
- ・ 街頭近くの明るい場所や防犯カメラの近くに駐輪しましょう
- ・ 防犯登録は警察署または交番で出来ます(1台あたり800円)



発行所
折尾警察署
093-691-0110
産業医大前交番



折尾警察署
ホームページ

産業医大前交番管内 5月中事件・事故発生状況 (令和7年5/1～5/20現在)			
車上ねらい	0	物件	25
自転車盗	1	人身	5
オートバイ盗	0		
自販機ねらい	0		
侵入盗	0		
その他盗難	0		
性犯罪等	0		

大麻は危険な薬物です

◇ 薬物犯罪の検挙状況 ◇

福岡県警察では、令和6年中、覚醒剤や大麻の所持等で855人を検挙しており、その中には、学生や社会人など一般の人たちが含まれるなど、薬物犯罪が私たちの身近に存在しています。

◇ 令和6年中の県内検挙人員の内訳 ◇

- ・ 覚醒剤 342人
- ・ 大麻 466人
- ・ 麻薬 25人
- ・ 医薬品医療機器法 22人
- ・ 麻薬特例法 30人



◇ 薬物乱用の蔓延

若年層を中心に大麻の検挙者が急増し、昨年的大麻事件検挙者のうち若年層の割合8割を超えており、蔓延と拡大が懸念されています。

乱用されるのは、大麻樹脂、花穂及び葉片であり、主成分のテトラヒドロカンナビノール (THC) が、大麻の薬理・毒性に起因することが明らかになっています。また、最近では幻覚成分を濃縮させた「大麻リキッド」「大麻ワックス」や、大麻を含んだ食品(クッキー、チョコレート、グミ)等の摘発も相次いでいます。



【大麻の精神への有害性・依存性】

大麻の成分である「THC(テトラヒドロカンナビノール)」は、脳内の記憶を司る海馬に影響し、不安やパニック等のほか、精神疾患を発症させるリスクを上昇させるなど、中枢神経に影響するとされ、青少年期の乱用は、特に記憶力や精神運動能力の低下等の影響を受けやすいとされています。

大麻の乱用により、いらだち、不安、不眠、うつ等の禁断症状が出現して、依存症になるおそれもあり、青少年期の乱用は更にリスクが高いとされています。